

青少年体験学習事業・中学生向け英語スクール

## 英語で話す楽しさを体感

1月10日、リアスホールで、中学生向け英語スクール「English At Rias」を行いました。同事業は、市内中学生の国際コミュニケーション能力の向上や国際理解の増進を目的に市教育委員会が企画。

参加した23人は、英語しりとりゲームやグループごとに講師の外国人英語指導助手(ALT)を紹介するプレゼンテーションなどを行い、英語を話す楽しさに触れ、講師との交流を深めていました。



## 平成30年度大船渡新春四大マラソン大会

### 声援を背にランナー力走

1月14日、市内公認マラソンコースで大船渡新春四大マラソン大会が行われました。

大会には、8種目に中学生や高校生、一般の選手1,552人が参加。選手は、上位入賞や自己ベスト更新などを目標に力強い走りを見せました。

市民体育館周辺や沿道では、大勢の選手の家族や友人、地域住民などが、選手に温かい声援や拍手を送っていました。



(5) 広報大船渡 31.2.5(No.1144)

## さんま大漁旗コンテスト作品展示会

### 豊漁と漁師の無事を願い



1月11日から18日まで、市内ショッピングセンターで、さんま大漁旗コンテスト作品展示会が開かれました。さかなグルメのまち大船渡実行委員会が、昨年8月に市内小学校を対象に作品を募集。さんま漁の豊漁と安全を祈願し描かれた全180作品のイラストと上位12作品の大漁旗が展示されました。大漁旗は、今年のさんま漁の際、さんま船に掲げられます。

## 第28回ふるさと・おおふなとお話大賞表彰式

### 童話の世界に郷土を描く



1月19日、カメリアホールで、ふるさと・おおふなとお話大賞表彰式を行いました。

同大賞は、大船渡を舞台にした童話創作を通じ、郷土への愛着を深めてもらおうと中央公民館が毎年企画し、今年で28回目。表彰式には、小学生、中学生の受賞者3人が出席し、大賞を受賞した越喜来小6年の畑野寧音さんが、受賞作品「わすれない思い出」を朗読しました。

## トピックス 1

### 平成31年大船渡市消防出初式

1月6日、盛町の商店街とリアスホールで、平成31年消防出初式を行いました。盛町の商店街には、消防署員、消防団員、婦人防火クラブ合わせて約700人が出動。息の合ったラッパ隊の吹奏を先頭に、勇壮なまとい振りや威風堂々とした分列行進の披露に、観覧した市民から温かい拍手が送られました。

リアスホールでの式典では、統監の戸田市長による年頭あいさつのほか、無火災分団や長年の活動に尽力したまとい組員とラッパ隊員を表彰。その後、ラッパ隊によるドリル吹奏とまとい組によるまとい振りが披露され、今年1年の火防を祈願しました。



①地域防災への決意を新たにする消防団まとい組  
②統率力と団結力の高さを見せるラッパ隊のドリル吹奏



## トピックス 2

### 平成31年大船渡市成人式

1月13日、リアスホールで、平成31年大船渡市成人式を行い、333人の新成人が振り袖や羽織はかま、スーツ姿で出席しました。

式典では、戸田市長が「故郷・大船渡の将来を担う人材の一人として、ご活躍いただきますよう心から期待しています」と新成人にエールを送りました。会場では、友人との再会を喜ぶ新成人や感慨深く新成人を見守る家族の姿が見られました。

式典前には、NPO法人三陸ボランティアダイバーズの佐藤寛志代表理事が、自身の東日本大震災での活動を紹介する記念講演を行いました。



①家族などへの感謝を胸に式に臨む新成人  
②抱負を発表した欠畑甲子さん(右)と菊地洋佑さん(左)

## トピックス 3

### 平成30年度男女共同参画いきいき講演会

1月18日、リアスホールで、平成30年度男女共同参画いきいき講演会を開催しました。

同講演会は、性別や年齢に関係なく、多くの人に自分らしく輝く人生を送ることや、東日本大震災に伴う新たなまちづくりへの参画などについて、意識の啓発と高揚を図ることを目的に開催。講師には、美容家の佐伯チズさんをお迎えし、「夢はクスリ あきらめは毒 願えばかなう」と題して、健康や美容の秘訣などについて講演いただきました。

参加者は、佐伯さんの優しい語り掛けに熱心に耳を傾けていました。



①約100人の参加者が聴講した講演会は盛況となりました  
②自身の美容論などを参加者に紹介する佐伯チズさん

(4)